

衆議院議員

本田太郎

活動報告

2023年4月号

本田太郎プロフィール

- 宮津市在住、弁護士
- 東京大学法学部 卒業
- 平成27年 京都府議会議員当選
(宮津市・与謝郡選出)
- 平成29年 谷垣禎一衆議院議員の後継者として、衆議院議員初当選
(京都第5選挙区選出)
- 令和3年 外務大臣政務官
- 令和3年 衆議院議員2期目当選

所属委員会

- 議院運営委員会 委員
- 厚生労働委員会 委員

党内役職

- 自民党国土交通部会 副部会長
- 自民党水産部会 副部会長
- 自民党司法制度調査会 事務局長
- 自民党総務会総務 近畿ブロック代表
- 自民党国会対策委員会オブザーバー



予算委員会で初めての質問。死刑廃止論や再審制度、地域公共交通の存続への取組等について政府の見解を質しました。翌日の京都新聞でも記事にして頂きました。



国会対策委員会のメンバーとして、岸田総理から労いのため焼肉にご招待頂きました。防衛力増強、外交力強化、物価高対策等についても率直に意見を申し上げました。



府内市町村の首長・議長からなる京都府高速道路網整備促進協議会から、山陰近畿道・舞鶴若狭道・京都縦貫道・新名神の整備促進の要望を頂きました。党国土交通部会副部会長として国交省に強く働きかけてまいります。



党水産部会の役員でサケの陸上養殖を視察。漁獲量減少・魚価高騰など厳しい環境の中、国内漁業の振興と同時に、陸上養殖など漁業のスマート化も進めねばなりません。



文部科学省に対し、福知山公立大学の大学院設立、英語・日本語教育等について質問。



出産費用等の負担軽減を進める議員連盟で岸田総理に対し、出産（正常分娩）に公的医療保険を適用し自己負担が生じないようにする仕組みの導入を申し入れました。これにより、経済的負担を原因とする出産控えを防ぎ、少子化対策の一助になると考えています。



司法制度調査会の事務局長として、性犯罪厳罰化（今国会で法改正が実現）、犯罪被害者支援など政府への提言を取り纏めました。